# 安全データシート

Copyright,2023, 3M Company.All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

| | | | |
|---|---|---|---|
| **SDS番号** | 36-3467-2 | **版** | 4.00 |
| **発行日** | 2023/04/17 | **前発行日** | 2021/04/20 |

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

## 1. 化学品及び会社情報

### 1.1. 化学品の名称
3M(TM) Scotch-Weld(TM) 二液混合型ウレタン接着剤 DP6310NS グリーン Part B

### 1.2. 推奨用途及び使用上の制限

**推奨用途**
接着剤

### 1.3. 会社情報
**供給者** スリーエム ジャパン株式会社
**所在地** 本社　東京都品川区北品川6-7-29
**担当部門** テープ・接着剤製品技術部
**電話番号** 042-779-2188

## 2. 危険有害性の要約

**GHS分類**
水生環境有害性 短期（急性） ： 区分３

**GHSラベル要素**
**注意喚起語**
適用しない。

**シンボル**
適用しない。

**ピクトグラム**
適用しない。

**危険有害性情報**
H402 水生生物に有害

**注意書き**

**安全対策**
P273　　環境への放出を避けること。

**廃棄**
P501　　内容物／容器を国際，国，都道府県，市町村の規則に従って廃棄すること。

## 3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

| 成分 | CAS番号 | 重量% |
|---|---|---|
| ポリオール | 営業秘密 | 30 - 50 |
| タルク | 14807-96-6 | 10 - 30 |
| ポリエーテルポリオール | 営業秘密 | 10 - 30 |
| ウレタンプレポリマー | 営業秘密 | 1 - 10 |
| 増粘剤 | 営業秘密 | 0.1 - 5 |
| ピペラジン | 110-85-0 | < 1 |
| 表面処理シリカ | 68611-44-9 | < 1 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 128-37-0 | 0.42 |
| 結晶性シリカ | 14808-60-7 | 0.15 |

## 4. 応急措置

**応急措置**

**吸入した場合**
新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

**皮膚に付着した場合**
石鹸と水で洗浄する。懸念がある場合は医療機関を受診する。

**眼に入った場合**
直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には医療機関を受診する。

**飲み込んだ場合**
口をゆすぐ。懸念がある場合は医療機関を受診する。

**予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状**
重大な症状や影響はない。 毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

**応急措置を要する者の保護に必要な注意事項**
適用しない。

## 5. 火災時の措置

**消火剤**
火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

**使ってはならない消火剤**
情報なし。

**特有の危険有害性**
本製品では予想されない。

**有害な分解物または副生成物**

| 物質 | 条件 |
|---|---|
| アルデヒド | 燃焼中 |
| 一酸化炭素 | 燃焼中 |
| 二酸化炭素 | 燃焼中 |
| 塩化水素 | 燃焼中 |
| 窒素酸化物 | 燃焼中 |

**消火作業者の保護**
ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

## 6. 漏出時の措置

**人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置**
区域から退避させること。 新鮮な空気でその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

**環境に対する注意事項**
環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

**封じ込め及び浄化の方法及び機材**
ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 有資格者･専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルとＳＤＳを参照し、安全な取り扱い方法に従う。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

**取扱い**
工業用又は業務用。消費者用用途への販売、使用禁止。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。 指定された個人保護具を使用する。

**保管**

酸化剤から離して保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

**管理項目**

**許容濃度及び管理濃度**

セクション３に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

| 成分 | CAS番号 | 政府機関 | 許容濃度または管理濃度 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ピペラジン | 110-85-0 | ACGIH | TWA(ピペラジンとして、吸入性分画;蒸気):0.03ppm | A4： ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質。皮膚/呼吸器感作性物質。 |
| ピペラジン | 110-85-0 | JSOH OELs | 限界値は未設定 | 呼吸器感作性のおそれ。 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 128-37-0 | ACGIH | TWA（吸入性分画および蒸気）：2mg/m3 | A4：ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質 |
| 不活性あるいは有害なダスト | 14807-96-6 | ISHL | TLV（計算値）（ダストとして）（8時間）：0.025mg/m3 | 100%と仮定して計算 |
| タルク | 14807-96-6 | ACGIH | TWA（吸入性分画）：2 mg/m3 | A4：ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質 |
| タルク | 14807-96-6 | JSOH OELs | 限界値は未設定 | 1：ヒトに対して発がん性がある。 |
| タルク | 14807-96-6 | JSOH OELs | TWA(総粉じんとして)(8時間):2 mg/m3;TWA(吸入性粉じんとして)(8時間):0.5 mg/m3 | |
| 結晶性シリカ | 14808-60-7 | ACGIH | TWA（吸入性分画）： 0.025 mg/m3 | A2:ヒトに対して発がん性が疑われる |
| 結晶性シリカ（吸入性粉塵） | 14808-60-7 | JSOH OELs | CEIL（吸入性粉塵として）：0.03mg/m3 | 1：ヒトに対して発がん性がある。 |

ACGIH ： American Conference of Governmental Industrial Hygienists
AIHA ： American Industrial Hygiene Association
ISHL ： 労働安全衛生法作業環境評価基準
JSOH OELs ： 日本産業衛生学会許容濃度
TWA：時間加重平均値
STEL: 短時間ばく露限界値
ppm: 百万分率
mg/m3:ミリグラム/立方メートル
CEIL: 天井値

**ばく露防止策**

**設備対策**

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

**保護具**

**眼の保護具**

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。
サイドシールド付安全メガネ

**皮膚及び身体の保護具**
ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。
推奨される手袋の材質： ネオプレン
ニトリルゴム
天然ゴム

**呼吸用保護具**

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：
半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

## 9. 物理的及び化学的性質

**基本的な物理・化学的性質**

| | |
|---|---|
| **外観** | 液体 |
| **物理的状態:** | ペースト |
| **色** | 暗緑色 |
| **臭い** | 微アンモニア臭 |
| **臭いの閾値** | *データはない。* |
| **ｐH** | *適用しない* |
| **融点・凝固点** | *適用しない* |
| **沸点，初留点及び沸騰範囲** | *データはない。* |
| **引火点** | >=171.1 °C［*試験方法：*クローズドカップ法］ |
| **蒸発速度** | *適用しない* |
| **引火性（固体、ガス）** | 適用しない |
| **燃焼点（下限）** | *適用しない* |
| **燃焼点（上限）** | *適用しない* |
| **蒸気圧** | <= 0 Pa ［試験条件： 20 °C ］ |
| **蒸気密度/相対蒸気密度** | *適用しない* |
| **密度** | 1.2 g/ml |
| **比重** | 1.2 ［*参照基準：*水=1］ |
| **溶解度** | 無視できるレベル。 |
| **溶解度（水以外）** | *データはない。* |
| **n-オクタノール/水分配係数** | *データはない。* |
| **発火点** | *データはない。* |

| | |
|---|---|
| **分解温度** | *データはない。* |
| **粘度/動粘度** | 2,000 - 2,700 mPa-s［試験条件： 23 °C ］ |
| **揮発性有機化合物** | *データはない。* |
| **揮発分** | *データはない。* |
| **水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物（JIS－GHSの要求項目ではない）** | < 1 g/l ［*試験方法：* SCAQMD rule 443.1 での計算値］［*詳細：*パートAと一緒に使用する際］ |
| **水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物（JIS－GHSの要求項目ではない）** | <=0.1 %［*試験方法：* SCAQMD rule 443.1 での計算値］［*詳細：*パートAと一緒に使用する際］ |
| **水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物（JIS－GHSの要求項目ではない）** | < 2 g/l ［*試験方法：* SCAQMD rule 443.1 での計算値］［*詳細：*支給されたままの状態］ |
| **モル重量** | *データはない。* |

**ナノパーティクル**
この製品はナノパーティクルを含有する。

## 10. 安定性及び反応性

**反応性**
この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

**化学的安定性**
安定。

**危険有害反応の可能性**
有害な重合反応は起こらない。

**避けるべき条件**
知見はない。

**混触危険物質**
強酸化性物質

**危険有害な分解物**

| 物質 | 条件 |
|---|---|
| 知見はない。 | |

セクション５の燃焼中の有害な分解物を参照

## 11. 有害性情報

**セクション２で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。　また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。**

**毒性学的影響に関する情報**

**ばく露による症状**

**組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。**

**吸入した場合**
気道刺激： 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

**皮膚に付着した場合**
製品使用中に皮膚に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

**眼に入った場合**
製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

**飲み込んだ場合**
その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

**その他健康影響情報**

**生殖毒性**
出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。

**毒性データ**
セクション３に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

**急性毒性**

| 名称 | 経路 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|---|---|---|---|
| 製品全体 | 経口摂取 | | 利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg |
| ポリオール | 皮膚 | ラット | LD50 > 2,000 mg/kg |
| ポリオール | 吸入－粉塵/ミスト（4時間） | ラット | LC50 > 50 mg/l |
| ポリオール | 経口摂取 | ラット | LD50 4,600 mg/kg |
| タルク | 皮膚 | | LD50 推定値＞ 5,000 mg/kg |
| タルク | 経口摂取 | | LD50 推定値＞ 5,000 mg/kg |
| ポリエーテルポリオール | 皮膚 | 類似化合物 | LD50 > 2,000 mg/kg |
| ポリエーテルポリオール | 吸入－粉塵/ミスト（4時間） | 類似化合物 | LC50 > 3.2 mg/l |
| ポリエーテルポリオール | 経口摂取 | 類似化合物 | LD50 > 5,000 mg/kg |
| 表面処理シリカ | 皮膚 | ウサギ | LD50 > 5,000 mg/kg |
| 表面処理シリカ | 吸入－粉塵/ミスト（4時間） | ラット | LC50 > 0.691 mg/l |
| 表面処理シリカ | 経口摂取 | ラット | LD50 > 5,110 mg/kg |
| ピペラジン | 経口摂取 | ラット | LD50 2,300 mg/kg |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 皮膚 | ラット | LD50 > 2,000 mg/kg |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 経口摂取 | ラット | LD50 > 2,930 mg/kg |
| 結晶性シリカ | 皮膚 | | LD50 推定値＞ 5,000 mg/kg |
| 結晶性シリカ | 経口摂取 | | LD50 推定値＞ 5,000 mg/kg |

ATE=推定急性毒性

### 皮膚腐食性／刺激性

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|---|---|---|
| ポリオール | ウサギ | 刺激性なし |
| タルク | ウサギ | 刺激性なし |
| ポリエーテルポリオール | 類似化合物 | わずかな刺激 |
| 表面処理シリカ | ウサギ | 刺激性なし |
| ピペラジン | ウサギ | 腐食性 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | ヒト及び動物 | わずかな刺激 |
| 結晶性シリカ | 専門家による判断 | 刺激性なし |

### 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|---|---|---|
| ポリオール | ウサギ | 軽度の刺激 |
| タルク | ウサギ | 刺激性なし |
| ポリエーテルポリオール | 類似化合物 | 軽度の刺激 |
| 表面処理シリカ | ウサギ | 刺激性なし |
| ピペラジン | 類似健康有害性 | 腐食性 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | ウサギ | 軽度の刺激 |

### 呼吸器感作性または皮膚感作性

### 皮膚感作性

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|---|---|---|
| ポリエーテルポリオール | 類似化合物 | 区分に該当しない。 |
| 表面処理シリカ | ヒト及び動物 | 区分に該当しない。 |
| ピペラジン | ヒト及び動物 | 感作性あり |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | ヒト | 区分に該当しない。 |

### 呼吸器感作性

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|---|---|---|
| タルク | ヒト | 区分に該当しない。 |
| ピペラジン | ヒト | 感作性あり |

### 生殖細胞変異原性

| 名称 | 経路 | 値又は判定結果 |
|---|---|---|
| タルク | In vitro | 変異原性なし |
| タルク | In vivo | 変異原性なし |
| ポリエーテルポリオール | In vitro | 変異原性なし |
| 表面処理シリカ | In vitro | 変異原性なし |

| | | |
|---|---|---|
| ピペラジン | In vivo | 変異原性なし |
| ピペラジン | In vitro | 陽性データはあるが、分類には不十分。 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | In vitro | 変異原性なし |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | In vivo | 変異原性なし |
| 結晶性シリカ | In vitro | 陽性データはあるが、分類には不十分。 |
| 結晶性シリカ | In vivo | 陽性データはあるが、分類には不十分。 |

### 発がん性

| 名称 | 経路 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|---|---|---|---|
| タルク | 吸入した場合 | ラット | 陽性データはあるが、分類には不十分。 |
| 表面処理シリカ | 特段の規定はない。 | マウス | 陽性データはあるが、分類には不十分。 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 経口摂取 | 多種類の動物種 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 |
| 結晶性シリカ | 吸入した場合 | ヒト及び動物 | 発がん性 |

### 生殖毒性

### 生殖発生影響

| 名称 | 経路 | 値又は判定結果 | 生物種 | 試験結果 | ばく露期間 |
|---|---|---|---|---|---|
| タルク | 経口摂取 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,600 mg/kg | 器官発生期 |
| 表面処理シリカ | 経口摂取 | 雌について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 509 mg/kg/日 | 1 世代 |
| 表面処理シリカ | 経口摂取 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 497 mg/kg/日 | 1 世代 |
| 表面処理シリカ | 経口摂取 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,350 mg/kg/日 | 器官発生期 |
| ピペラジン | 経口摂取 | 雌性生殖機能に有毒 | ラット | NOAEL 125 mg/kg/日 | 2 世代 |
| ピペラジン | 経口摂取 | 雄性生殖機能に有毒 | ラット | NOAEL 125 mg/kg/日 | 2 世代 |
| ピペラジン | 経口摂取 | 発生機能に有毒 | ウサギ | NOAEL 94 mg/kg/日 | 器官発生期 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 経口摂取 | 雌について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 500 mg/kg/日 | 2 世代 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 経口摂取 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 500 mg/kg/日 | 2 世代 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 経口摂取 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 100 mg/kg/日 | 2 世代 |

### 標的臓器

### 特定標的臓器毒性、単回ばく露

| 名称 | 経路 | 標的臓器 | 値又は判定結果 | 生物種 | 試験結果 | ばく露期間 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ピペラジン | 吸入した場合 | 呼吸器への刺激 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 | 類似健康有害性 | NOAEL 非該当 | |
| ピペラジン | 経口摂取 | 神経系 | 臓器への影響 | ヒト及び動物 | NOAEL 非該当 | 治療上の使用 |

### 特定標的臓器毒性、反復ばく露

| 名称 | 経路 | 標的臓器 | 値又は判定結果 | 生物種 | 試験結果 | ばく露期間 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| タルク | 吸入した場合 | 塵肺症 | 長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。 | ヒト | NOAEL 非該当 | 職業性被ばく |
| タルク | 吸入した場合 | 肺線維症 \| 呼吸器系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 18 mg/m3 | 113 週 |
| 表面処理シリカ | 吸入した場合 | 呼吸器系 \| 珪肺症 | 区分に該当しない。 | ヒト | NOAEL 非該当 | 職業性被ばく |
| ピペラジン | 経口摂取 | 造血器系 \| 眼 \| 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,250 mg/kg/day | 90 日 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 経口摂取 | 肝臓 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 | ラット | NOAEL 250 mg/kg/day | 28 日 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 経口摂取 | 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 500 mg/kg/day | 2 世代 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 経口摂取 | 血液 | 区分に該当しない。 | ラット | LOAEL 420 mg/kg/day | 40 日 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 経口摂取 | 内分泌系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 25 mg/kg/day | 2 世代 |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 経口摂取 | 心臓 | 区分に該当しない。 | マウス | NOAEL 3,480 mg/kg/day | 10 週 |
| 結晶性シリカ | 吸入した場合 | 珪肺症 | 長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。 | ヒト | NOAEL 非該当 | 職業性被ばく |

**誤えん有害性**
セクション３に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

**製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの１ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。**

## 12. 環境影響情報

**セクション２で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。　セクション２の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。**

**生態毒性**

**水生環境有害性 短期（急性）**
ＧＨＳ水生環境有害性（急性）区分３：水生生物に有害。

**水生環境有害性 長期（慢性）**
GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

| 材料 | CAS番号 | 生物種 | 種類 | ばく露 | テストエンドポイント | 試験結果 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ポリオール | 営業秘密 | ゴールデンオルフェ（鯉） | 実験 | 96 時間 | LC50 | >1,000 mg/l |
| ポリオール | 営業秘密 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | ErC50 | >100 mg/l |
| ポリオール | 営業秘密 | ミジンコ | 実験 | 48 時間 | EC50 | >100 mg/l |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ポリオール | 営業秘密 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | NOEC | >100 mg/l |
| ポリエーテルポリオール | 営業秘密 | 該当なし | 分類にデータが利用できない、あるいは不足している。 | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| タルク | 14807-96-6 | 該当なし | 分類にデータが利用できない、あるいは不足している。 | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| ウレタンプレポリマー | 営業秘密 | 該当なし | 分類にデータが利用できない、あるいは不足している。 | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| 増粘剤 | 営業秘密 | 緑藻類 | 推定値 | 72 時間 | EC50 | >100 mg/l |
| 増粘剤 | 営業秘密 | ミジンコ | 推定値 | 48 時間 | EC50 | >100 mg/l |
| 増粘剤 | 営業秘密 | ゼブラフィッシュ | 推定値 | 96 時間 | LC50 | >100 mg/l |
| ピペラジン | 110-85-0 | 液状化 | 実験 | 30 分 | NOEC | 540 mg/l |
| ピペラジン | 110-85-0 | バクテリア | 実験 | 18 時間 | NOEC | >1,000 mg/l |
| ピペラジン | 110-85-0 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | EC50 | 130 mg/l |
| ピペラジン | 110-85-0 | メダカ | 実験 | 96 時間 | LC50 | >100 mg/l |
| ピペラジン | 110-85-0 | ミジンコ | 実験 | 48 時間 | EC50 | 21 mg/l |
| ピペラジン | 110-85-0 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | NOEC | 34 mg/l |
| ピペラジン | 110-85-0 | ミジンコ | 実験 | 21 日 | NOEC | 12.5 mg/l |
| 表面処理シリカ | 68611-44-9 | 該当なし | 分類にデータが利用できない、あるいは不足している。 | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 128-37-0 | 液状化 | 実験 | 3 時間 | EC50 | >10,000 mg/l |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 128-37-0 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | EC50 | >0.4 mg/l |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 128-37-0 | ミジンコ | 実験 | 48 時間 | EC50 | 0.48 mg/l |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 128-37-0 | ゼブラフィッシュ | 実験 | 96 時間 | 水への溶解限界において毒性は見られない | >100 mg/l |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 128-37-0 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | EC10 | 0.4 mg/l |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 128-37-0 | メダカ | 実験 | 42 日 | NOEC | 0.053 mg/l |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 128-37-0 | ミジンコ | 実験 | 21 日 | NOEC | 0.023 mg/l |
| 結晶性シリカ | 14808-60-7 | 緑藻類 | 推定値 | 72 時間 | EC50 | 440 mg/l |
| 結晶性シリカ | 14808-60-7 | ミジンコ | 推定値 | 48 時間 | EC50 | 7,600 mg/l |
| 結晶性シリカ | 14808-60-7 | ゼブラフィッシュ | 推定値 | 96 時間 | LC50 | 5,000 mg/l |
| 結晶性シリカ | 14808-60-7 | 緑藻類 | 推定値 | 72 時間 | NOEC | 60 mg/l |

**残留性・分解性**

| 材料 | CAS番号 | 試験の種類 | 期間 | 試験の種類 | 試験結果 | プロトコル |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ポリオール | 営業秘密 | 実験 生分解性 | 28 日 | 二酸化炭素の発生 | 38 CO2発生量/理論CO2発生量% | OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素 |
| ポリエーテルポリオール | 営業秘密 | モデル 生分解性 | 28 日 | 生物学的酸素要求量 | 20 %BOD/ThOD | Catalogic™ |
| タルク | 14807-96-6 | データ不足 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| ウレタンプレポリマー | 営業秘密 | データ不足 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| 増粘剤 | 営業秘密 | データ不足 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| ピペラジン | 110-85-0 | 実験 生分解性 | 28 日 | 生物学的酸素要求量 | 65 %BOD/ThOD | OECD 301F |
| 表面処理シリカ | 68611-44-9 | データ不足 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 128-37-0 | データ不足 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| 結晶性シリカ | 14808-60-7 | データ不足 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |

**生体蓄積性**

| 材料 | CAS番号 | 試験の種類 | 期間 | 試験の種類 | 試験結果 | プロトコル |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ポリオール | 営業秘密 | 実験 BCF - 魚 | 42 日 | 生物濃縮係数 | ≤7 | |
| ポリエーテルポリオール | 営業秘密 | モデル 生態濃縮 | | 生物濃縮係数 | 2 | Catalogic™ |
| ポリエーテルポリオール | 営業秘密 | モデル 生態濃縮 | | オクタノール/水 分配係数 | -2.6 | EPI suite™ |
| タルク | 14807-96-6 | 分類にデータが利用できない、あるいは不足している。 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ウレタンプレポリマー | 営業秘密 | 分類にデータが利用できない、あるいは不足している。 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| 増粘剤 | 営業秘密 | 分類にデータが利用できない、あるいは不足している。 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| ピペラジン | 110-85-0 | 実験 BCF - 魚 | 42 日 | 生物濃縮係数 | <=3.9 | OECD305-生体濃縮度試験 |
| ピペラジン | 110-85-0 | 実験 生態濃縮 | | オクタノール/水 分配係数 | -1.24 | OECD107 log Kow フラスコ振騰法 |
| 表面処理シリカ | 68611-44-9 | 分類にデータが利用できない、あるいは不足している。 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | 128-37-0 | 実験 BCF - 魚 | 56 日 | 生物濃縮係数 | 1277 | OECD305-生体濃縮度試験 |
| 結晶性シリカ | 14808-60-7 | 分類にデータが利用できない、あるいは不足している。 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |

**土壌中の移動性**
データはない。

**オゾン層への有害性**
データはない。

## 13. 廃棄上の注意

**廃棄方法**
関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

## 14. 輸送上の注意

**国内規制がある場合の規制情報**
船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。（国際連合危険物に該当しない） 取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

## 15. 適用法令

**国内法規制及び関連情報**

**日本国内法規制（主な適用法令）**

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の３）
消防法：第四類第三石油類
労働安全衛生法：施行令１８条の２　名称等を通知すべき有害物
労働安全衛生法：施行令１８条有害物質（表示物質）
労働安全衛生法：令和4年厚生労働省告示第371号　がん原性があるものとして厚生労働大臣が定めるもの

**主な法規制物質**

**労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質**

| 成分 | 法律又は政令名称 | 2024年3月31日まで | 2024年4月1日以降 |
|---|---|---|---|
| 2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール | ２，６―ジ―ターシャリ―ブチル―４―クレゾール | 該当 | 該当 |
| 結晶性シリカ | 結晶質シリカ | 該当 | 該当 |

## 16. その他の情報

**改訂情報**
セクション１：製品用途 情報の追加.
セクション２：環境影響ステートメント 情報の追加.
セクション２：GHS分類 情報修正.
セクション２：有害性ステートメント - 区分１　特定標的臓器毒性、反復暴露 情報の削除.
セクション２：絵表示 情報修正.
セクション２：注意書き - 安全対策 情報修正.
セクション２：注意書き - 応急措置 情報の削除.
セクション２：注意喚起語 情報の削除.
セクション２：シンボル 情報の削除.
セクション３：成分表 情報修正.
セクション４：応急措置(眼に入った場合)の情報 情報修正.
セクション４：応急措置(飲み込んだ場合)の情報 情報修正.
セクション５：火災時情報（消火剤） 情報修正.
セクション７：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
セクション８：mg/m3 記号 情報の追加.
セクション８：作業環境許容値 情報修正.
セクション８：保護具 - 眼 情報修正.
セクション８：保護具 - 皮膚/体幹 情報の削除.
セクション８：ppm 記号 情報の追加.
セクション８：呼吸器保護 - 推奨する呼吸保護具の情報 情報修正.
セクション８：皮膚保護 - 保護衣情報 情報の削除.
セクション９：融点/凝固点 情報修正.
セクション９：蒸発速度情報 情報修正.
セクション９：燃焼性（固体、ガス)情報 情報修正.
セクション９：燃焼点（下限）情報 情報修正.
セクション９：燃焼点（上限）情報 情報修正.
セクション９：揮発分 情報修正.
セクション９：pH情報 情報修正.
セクション９：蒸気密度/相対蒸気密度 情報修正.

セクション９：揮発性有機化合物 情報修正.
セクション１０：燃焼中の有害な分解物 情報の追加.
セクション１１：急性毒性の表 情報修正.
セクション１１：発がん性の表 情報修正.
セクション１１：生殖胞変異原性の表 情報修正.
セクション１１：健康影響情報（飲み込んだ場合） 情報修正.
セクション１１：健康影響情報（吸入した場合） 情報修正.
セクション１１：長時間又は反復暴露した場合の標準フレーズ 情報の削除.
セクション１１：生殖毒性の表 情報修正.
セクション１１：呼吸器感作性の表 情報修正.
セクション１１：重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
セクション１１：皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
セクション１１：皮膚感作性の表 情報修正.
セクション１１：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
セクション１２：水生生物への急性毒性情報 情報修正.
セクション１２：成分生態毒性情報 情報修正.
セクション１２：残留性および分解性の情報 情報修正.
セクション１２：生態濃縮性情報 情報修正.
セクション１４：輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
セクション１５：労働安全衛生法の表 情報の追加.
セクション１５：法規名 - 表 情報の削除.
セクション１５：適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

**３MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。**